



松浦への
思いを語る

リレーエッセー

26

市報 まつうら3月号

平成20年3月1日発行

No. 27

編集発行/松浦市役所企画振興課広報統計係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは：47・3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>
表紙文字 近藤寿一書（企画振興課）

電話 0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは：48・3011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
印刷/有限会社タイセイ印刷

○職業・仕事内容
臨床検査技師（国際細胞検査士）として、市民病院で検査業務を行っています。検査士会県役員として、技師の育成にも力を入れています。

○松浦市の好きな場所・特長
志佐川の遊歩道が好きです。コスモスや菜の花が咲き、せせらぎを聞きながら愛犬まりんとウォーキングをすると最高の気分になります。

○現在頑張っていること・アピールポイント
市民の皆さんに信頼される病院を目指し、職員一同頑張っています。診療は、水・木曜日を時間延長し、2診療体制としています。検査は、結果を短時間で報告し、投薬・治療を迅速に行えるように委託検査の一部を院内へ移行しています。ノロウイルス・肺炎等、特殊検査も院内で実施しており、検査信頼度は日本医師会精度管理の95点以上と好成績です。

また、志佐中野球部で指導も行っています。選手たちは毎日厳しい練習に耐えレベルアップしており、レギュラー争いが楽しみです。中体連では優勝できるように頑張ります。

しょういち
公文 正一さん
(志佐・里田原2、47歳)



左が公文さん。二男の彰彦君（猶興館高校2年）、愛犬まりんと一緒に。

次回は...
公文さんから、
北川眞二さん（星鹿・北久保）に
バトンタッチ！

編集室から

「青島バレー」を特集した市報まつうら7月号が、平成20年広報コンクルールの審査員特別賞（企画部門）を受賞しました。

「地元に着した話題で、登場人物も多彩でおもしろかった」などが講評にあがっていました。

短期間での制作で、慌ただしい取材になりましたが、青島の皆さんをはじめたくさんの方に協力いただき、本当にありがとうございました。

今後も、「市報まつうら」が市民の皆さんのより身近な存在になるように、取材・制作に励んでいきます。

(きよ)

人口	
平成20年2月1日現在	
人口	26,825 (+2)
男	12,793 (+6)
女	14,032 (-4)
世帯数	10,238 (+4)

住民基本台帳から

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。